

Vcc 通信

NHK金沢ビデオカメラクラブ

2006年8月号
通巻255

【7月例会報告】

7月16日(日) 13:00~16:00
NHK金沢放送局 3階会議室

“小型カメラを使った撮影テクニック”

講師 NHK金沢放送局カメラマン 落合厚彦さん

例会参加者は25名 作品14本を鑑賞

例会前半は NHK 金沢放送局のカメラマン落合厚彦さんを迎えて“小型カメラを使った撮影テクニック”というテーマでいろいろと伺いました。実際に撮影された映像を見ながら撮影テクニックを披露されました。さすがプロカメラマンとの声があがり皆さん感心することしきり。



【HC-1】(民生用HDTV)等を例にあげての分かり易い説明は説得力抜群！私たちアマチュアのカメラでもちょっと工夫することで簡単に出来る事が沢山あることを再発見！落合さんからは「皆さんも工夫して更に良い方法があったら教えてください」との事で締めくくられました。

休憩の後、会員の作品14本を鑑賞しました。名園兼六園の名木が枯れて伐採された映像は会員の注目を集め、また「花蓮」の映像はしっとりとした女性らしいナレーションが圧巻、又「滝の水しぶき」をかぶりながらの映像は女性の作品としては素晴らしく苦心のあとが伺われました。毎回お馴染みとなった予告編を含む「イタリアの旅」は今回も楽しく次回作が待たれます。



また、お米のできるまでは、我が家で昔から続けてきた家業を今に伝え、映像によって記録しようと言うもので、自作自演の作品。14本の作品は実に多趣済々、各会員の力作がそろって、中味の充実した鑑賞会でした。

落合厚彦さんのお話 要旨

「小型こそ最大の武器」

【HC-1】(民生用HDTV)等の小型カメラは、三脚や台が無くても「ガムテープ」や「針金」で固定することが出来るのであらゆる「視線」で撮影する事が出来ます。

「超アップ・接写のすすめ」

レンズをワイドにしたまま、カメラを被写体に近づける「ワイドアップ」で撮影すると全く違った映像が撮れますし、36ミリの「スチールカメラのレンズ」をつけるとあの小さな「水滴」を超アップで撮れ想像以上の映像となります。チャレンジして下さい。

「クレーン風・ズーム棒のすすめ」

スチール写真用の「一脚」をカメラの底に取り付け、ゆっくりズーム棒を上下させれば「移動感」が出て面白く、高い所から低い所へのクレーン風の素敵な映像が撮れます。

「水中映像機・シャーレーのすすめ」

理科の実験で使うシャーレー。これに「水」を少し入れて底の方からレンズ越しに覗くと、水中カメラのような錯覚の映像となります。ただ「水」がこぼれるので「真上」にしかレンズを向けられないのと、うまく奥行き感を演出しないとただ水面に映っているだけの平凡な映像となるので要注意です。

【自由作品一覧】

	敬称略
1、哀しみ模様(山本あき)	山本 功
2、兼六園 名木の枯死	藤平田友市
3、孫の高校入学の日	新田龍人
4、かやぶきの里	小林陽治
5、花蓮をたのしむ	小林恵子
6、感動がいっぱい イタリアの旅パート	篠島幹夫
7、ケーシー・ランキンさん ライブ抜粋	湯瀬一郎
8、不動滝 滝開き	春成梅子
9、水鳥親子の春	北川嘉一
10、イグナスの瀑布	表 慧
11、お米作り コシヒカリの芽出し迄	的場孝芳
12、過ぎ去りし 夢の途中	大桑盛雄
13、同じアホなら踊ろな ソンソン	松谷和男
14、角間の里 猿まわし公演	小倉健治

【8月例会案内】

日 時：8月20日（日）

午後1時～4時まで

会 場：NHK 金沢放送局

3階会議室

内 容：『カラオケビデオの作り方』

講師：小林陽治さん（VCC 副会長）

自由作品鑑賞

作品の長さは、3分です。

必ず頭出しをしてください。「カラオケビデオの作り方」を易しく教えて頂き1月の新年会で発表しましょう。

【会 員 の 広 場】

“私と動画”

関 十三雄



30余年前だったとおもいます。わが子の成長の記録の過程を『動く姿に残しておきたい』と思い、一念発起の思いで「8ミリ」を購入をしました。

当時は今と違い「8mmフィルム」で撮影時間も短く、高価な買い物でした。その後は「ビデオカメラ」に替わって「テ-プ」とな

り、思う存分撮影出来るようになりました。

しかし当時の「撮影機」は実に重く、外で撮る分はそれなりにきれいに撮れていましたが、室内での撮影では、写体は暗くホワイトバランスも悪く自然色が出なくてガッカリした記憶もありました。

それでも「小学校の同窓会模様」をみなさんに差し上げたところ、大変喜んで頂き、嬉しさでいっぱい！「ビデオ」をしていて良かった、をつくづく思った一瞬でもありました。でも今見ると 恥ずかしさと懐かしさで複雑な思いなのですが・・・。

時代は進歩して「8mmアナログビデオカメラ」に替わり、遂に待望の「三脚」も持つようになりました。

これで映像も安定し少しは見られるようになったと自画自賛、「編集」も少し出来るようになり、ウツカリのあの「地面撮り」などは「カット」で半分位に減らすことが出来るようになりました。

更にまた一步入りこみ、ダビングをしても画質の落ちない「デジタルカメラ」に買い替えました。それからと言うものは、電池切れの心配もなく、撮影時間を気にす

ることも無く、沢山撮るようになりました。

でも見るものすべて撮った爲に、あとでどうまとめて良いか、今でも大いに迷っています。「編集」を考えながらの「撮影」をすればよかったと、あとからいつも思うのです。

これからはVCCの皆さまのご指導を頂きながら、沢山有るテ-プの中から『子どもから中学2年の孫まで』の映像を、自分なりに『30年の家族の歴史』として作って見たいと張り切っている今日この頃です。

『VCC質問箱』

～エキスパート陣があなたの悩みを癒します～

このコーナーでは『映像制作』に関する疑問にお答えしています。カメラワーク、編集、企画、ビデオ機材等のQ&Aです。

今回は『地上デジタル放送』について考えたいと思います。

Q. 愈々地上デジタル放送が石川県でも始まりました。私達のビデオライフにどのように影響するのでしょうか。

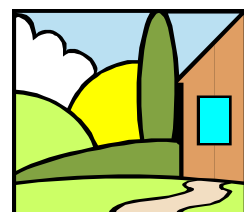
A. 従来と一番変わるのは、画角の違いです。新発売のテレビ受像機を始め全てのAV機器が、一斉に『16対9』のワイド画面になりました。放送される多くの映像がワイドですから当然かも知れません。ハイビジョンでない普通のビデオカメラも、ワイド画面のものに切り替わりつつあります。

ビデオカメラは量販店にいったて見ると分かりますがカメラの液晶モニター画面が、新製品では殆どが横長のワイド画面になっているのに気づきます。撮影してきた映像は、ワイドテレビで見ると言うのがメーカーさんの主張みたいです。

更にビデオデッキやDVDデッキもワイド画面对応となつてまして気がつけば何時の間にやら4対3のスタンダードビデオは片隅に追いやられしまいそうな雲行きです。従来の【4対3画角】は、いずれ駆逐されて無くなるかも知れません。

フィルムムービーがテープのビデオになり、アナログ映像がデジタルに変わりました。リニア編集はノンリニア編集に変遷していった様に、時代の流れは止めようがありません。

ところが先日、Y電気では、VHSのWデッキでない《単体モデル再録機》が、五千円から1万円位で売っていました。これがまた人気商品だそうです。流れに逆らうこの現象、この世は解からない事だらけです。



特報！！【9月撮影会のご案内】

『初秋の白山麓 白峰を撮ろう！』

日時：9月24日(日)

集合場所：白峰・真成寺横駐車場

(林西寺の斜め前方：白峰の中心に有り)

集合時間：午前10時 雨天決行

昼食場所：食堂・民宿「みのすけ」0761-98-2126

会費：¥1,000円(昼食代)

撮影等の詳細についてはVCC通信9月号で(8月末発行)

撮影素材いっぱい

「化石探し」「桑島の里」「白山ろく民俗資料館」「緑の村」「白山砂防科学館」「白山本地堂」「林西寺」「牛首紬」「百万貫岩」「昔ながらの民家」「太田の大トチノキ」「白山遠望」ほか



白山本地堂(午前拝観予定)

【北信越ビデオクラブ交流会】

福井大会 ご案内

11月11日(土)～12日(日)

福井県あわら市舟津26-10

『北陸あわら温泉 美松(みまつ)』

電話：0776-77-2600

会場までのご案内

マイカー

北陸自動車道 金津ICより約15分

列車

北陸線 芦原温泉駅よりバスで約20分

(迎いのバス手配)

参加費：¥19,000円「宿泊&懇親会」

1泊2食、懇親会、撮影会バスチャーター

2日目の昼食を含めすべての経費

尚、「ツインルーム」利用の方は、

ルームチャージとして別途10,000円必要。

撮影会のみ参加、日帰りコース：¥3,000円

(撮影会参加費、2日目の昼食代含む)

大会日程：

11月11日(土)

撮影会「東尋坊周辺」：13:00～(雨天中止)

(現地集合、マイカーほか利用)

宿泊先受付集合：16:00(チェックイン14:00)

ビデオ鑑賞会：16:30

懇親会：18:30

11月12日(日)

8:30：旅館 発

9:30：朝倉遺跡(福井市)移動はチャーターバス
撮影会、昼食

14:30：発

15:30：宿泊先にて解散

尚、雨天の場合は、竹人形の里、千古の家(坂井市丸岡町)に変更。

申込みと問い合わせ先

北信越ビデオクラブ交流会 福井大会 実行委員会

後藤信義さん「電話：0778-51-5909」

nobu-811@kore.mitene.or.jp

又はNHK福井放送局内事務局「加藤憲博さん」

0776-28-8850

katou.n-gu@nhk.or.jp

申込み締切日：9月25日(月)必着

会費の¥19,000は、下記の郵便振替口座宛で締切日までに振込みをお願いします。

口座名：NHK福井ビデオクラブ(FVC)

記号：13300 番号：12937741

尚、振込み済みキャンセルの返金については『旅館法』に準ずる。

【VCC ビデオ講座 5】

ナレーションのコツ(1)

1. 話し方

5mほど離れた人に話す気持ちで

ほとんどの方は、目の前のモニターと原稿を見ながら話しているのではないのでしょうか？もちろんモニターを見ながら話さないといけませんが、モニターに対して話すよりも、5メートル前にいる人に話すつもりで……。それも一人ではなく、不特定多数の人に話すように。こうすれば、自然に姿勢もよくなり、声もですくくなります。視線は水平で、ゆっくり、わかりやすく「間」をおいて話さなければ伝わりません。

間の取り方や話すスピード

まくしたてるようなナレーションや、つまづくような「間の取り方」に注意しましょう。ナレーターの「間」は、想像以上に長いものです。話しているスピードより「間の取り方」のほうが大切です。「間」は、文章毎に取ります。「一面に(間)コスモスの花(間)が(間)咲いています」ではなく、「一面にコスモスの花が咲いています(間)・・・」になるようにします。エンディング(締め部分)では、だんだんゆっくり話すようにすると、感情がこもります。

「てにをはが」語尾に注意

どうしても語尾が強くなりがちです。「花が咲いています」の「が」にアクセントがこないようにします。

発音・アクセント

発音・アクセントにも注意します。ただ、あまりこだわらずに、自分なりのナレーションスタイルを作ること、アマチュアにとっては大切です。よい意味での『さん節』です。

2006 映像「私のむさし」 コンテスト 作品募集

あなたの好きな「むさし」を探してみませんか？

部門：ムービー部門

テーマ：金沢市武蔵地区商店街（武蔵・近江町・横安江町・尾張町・彦三）に関するもの

映像の長さ：1分以内

応募形式：VHS、ミニDVテープ、CD-R、DVD

記載事項：作品に題名、氏名、年齢、住所、電話番号、撮影データ（撮影日・撮影場所等）を書いた

応募票を作成し、作品に同封の上郵送して下さい。

応募先：920-8583 金沢市武蔵町15-1

武蔵活性化協議会 映像「私のむさし」コンテスト係

応募期間：8月1日（火）～9月10日（日）必着

問い合わせ先：武蔵活性化協議会

映像「私のむさし」コンテスト係

電話：076-260-2412



かがのとしゅんしゅん便

放送日 タイトル

6/27	虫送り FMワイヤレスマイク工作教室	小牧壮年団 岡野重和
7/4	小さな命 ホテル乱舞	松岡 孝 坂谷郁夫
7/11	黄色カンゾウ アジサイ鑑賞	山本忠嗣 片岡重幸
7/18	椿の挿し木教室	岡野重和
7/25	一人のランナー 精霊万灯会	山本忠嗣 小倉健治

ビデオ便り担当：亀井和恵さん

連絡先電話番号：076-264-7032

ニュースデスクから

身の回りで起きた面白そうな話題や事件等「ニュース」になりそうなものがありましたら気軽にご一報下さい。日中の時間であれば

NHK金沢局の映像取材のデスク席

(076-264-7035)

【事務局よりお願い】

どうか2006年度の会員名簿をお届することができました。何度も確認しましたが、名簿に誤り等があれば事務局までご連絡ください。

【編集後記】

大好評だった落合カメラマンの7月例会。いろいろ教えられた貴重なひと時でした。愈々夏本番。皆さま体調に気をつけられて楽しい“夏”をお過ごしください。8月の例会ではカラオケビデオの作り方を学びましょう。

【事務局長：新田龍人】

***** 事務局 *****

NHK金沢ビデオカメラクラブ事務局（VCC）

〒920-8644 金沢市大手町14-1（金沢放送局内）

小室忠男 携帯電話（090）7746-9608

tadao@nsknet.or.jp（小室メールアドレス）

VCCのホームページとブログ

K-VCCのホームページには会員作品（動画）を始め各種資料を掲載しています。

又『ブログ』もはじめていますが、トップページの「NSK BLOG」のアイコンをクリックしてください。ブログへの掲載希望がありましたら原稿はメールでどうぞ。最近過去のデータを削除しながら短期掲載です。

<http://k-vcc.web.infoseek.co.jp/>

VCCアーカイブス（過去の会員作品集）

NHK金沢VCCアーカイブスのホームページを開いています。作品をお寄せ下さい。DVテープにダビングして小室さん迄お送りください。パスワードが要りますので明田吉憲さん迄メールして下さい。

<http://www.viplt.ne.jp/aurora/vcc.html>

「ビデオが好きな仲間たち」



VCC20年間の沿革（172頁中半分以上）をエピソードを交えて書き下ろしました。購読戴ける方は一般書店およびネット書店で注文できます。

ISBN4-434-07832-1

また手持ち分も若干ありますので連絡をお待ちします。

shige@p2222.nsk.ne.jp